



甘酸っぱい初物いちご！





写真：濱田屋のカツ丼 670円。



今月のあじなものー 濱田屋のカツ丼

トンカツに使われている肉やしょうゆ、だしのもととなるムロブシ（ムロアジが原料）は、地元店から仕入れたもの。伊予市のあじを大事にして、濱田屋のカツ丼はできています。

カツ丼以外にも、同じだしをベースにした野菜たっぷりの中華そばも、あっさりしておいしいと人気です。創業120年の歴史をあじわってみませんか。

地元店から仕入れる

作るときに最も気をつけているのはこのトンカツの衣。厚すぎず薄すぎず、小麦粉・卵・水・パン粉を絶妙なバランスでつけて揚げています。

卵でとじてないカツ丼

から、カツ丼も同じようにトンカツを載せるのだろう』と、うどんつゆのカツ丼を考えついたようです。」

「カツ丼が店出るようになったのは、昭和30年ころ。4代目である父は、カツ丼の存在を知り、でも具体的にどのようなものか分からず、『天井は天ぶらが載っているものだ

『カツ丼が店出るようになったのは、昭和30年ころ。4代目である父は、カツ丼の存在を知り、でも具体的にどのようなものか分からず、『天井は天ぶらが載っているものだ

明治25年創業

今月のあじなものは、明治25年に創業した老舗、濱田屋（湊町）の名物カツ丼です。濱田屋は食で伊予市を盛り上げる「伊豫國あじの郷づくり」に協賛しています。現在の店主、濱田芳雄さんは、15年前に兄の後を継ぎ、6代目になりました。

●問い合わせ

伊予市役所 ☎982-1111(代)
中山地域事務所 ☎967-1111(代)
双海地域事務所 ☎986-1111(代)
ホームページ <http://www.city.iyo.lg.jp>
メール iyo-daihyo@city.iyo.lg.jp

●表紙の紹介

12月7日、観光いちご園(双海町三島地区)で、赤いイチゴをうれしそうにほおばる、翠小学校の児童たち。毎年食べている地元の児童にとって、待ちに待ったこの時です。口の中に広がる甘酸っぱさに、思わず笑みがこぼれます。



新年のごあいさつ



伊予市長 中村 佑

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、輝かしい新年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日ごろは市政の推進に多大なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、3月11日歴史的大災害となった東日本大震災、そして原発事故は未だ記憶に新しく、さらに、台風12号、15号でも日本各地に甚大な被害が発生いたしました。被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。安心して生活できることの大切さをあらためて痛感した1年であったかと思えます。本市でも、現在、防災計画の見直しを行っているところでございます。

また、合併以来、さまざまな施策に取り組んでまいりましたが、「第1次伊予市総合計画」の目標年度が近づく中、総

合保健福祉センターや庁舎建設などの大型事業をはじめ、各種施策の実現をこれまでにも増して加速させていかなければなりません。昨年10月には、地域内の交流促進、活性化を目指し、中山、双海地域でデマンドタクシー「スマイル号」の運行がスタートしました。また、「あじの郷(くに)づくり」を推進し、地域経済の活性化と交流人口の増大に努めてまいります。

一方、少子高齢化、過疎化はますます深刻化しており、本市の目標であります「自立を目指す多様な地域が交流し共生するふるさと」「参画と協働の郷(くに)」づくりを推進するためには、更なる行財政改革と住民自治の推進が求められております。

「住んでいて良かった」「住んでみたい」と思っていたいただくことのできるまちを目指し努力してまいりますので、皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、平成24年が、皆さまにとりまして幸多い年になることを祈念いたしまして、新年に当たってのご挨拶いたします。



伊予市議会議長 田中 弘

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は本市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年の東日本大震災では、建物約12万棟が全壊し、死者・行方不明者は2万人近くに上る甚大な被害をもたらしました。一日も早い復興を願うものであります。

伊予市でも、近い将来に東南海・南海地震の発生が予想されております。さらに近年は、温暖化や台風の影響による集中豪雨も多発しています。幸い市内すべての地域に、自主防災組織が結成されておりますが、今一度、地域や家庭で避難場所、避難経路、家族との連絡方法などの確認を行い、より一層の安全確保

に努めていただきたいと思います。「備えあれば憂いなし」。議会といたしましても、災害対策、防災意識の向上に傾注しなければと考えています。

さて、市の情勢は、少子高齢化、過疎化、国際競争の激化、価値観の多様化など大きな時代の変化に直面しておりますが、地域産業の活性化、定住化の促進を図り、人が集まり笑顔あふれる伊予市になれば、いつも思っています。

国の方針は、地方分権から地域主権へ移行しており、議会の果たす役割はますます重要視されています。昨年3月より議会改革特別委員会を設置し、議員定数の見直し、議員のモラル、議会運営などについて自己研鑽を重ね、信頼される議会づくりに努めています。

さらに、議会報告会を開催する中で皆さまのご意見に耳を傾け、ご意思を市政に反映できればと考えています。一層のご指導ご支援をお願いいたしますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心から祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

Tax - 税 -

中学生「税についての作文」

高松国税局長賞受賞作品

「人々の笑顔をつくる税金」

伊予中学校3年

西山 瀬奈さん



して生活しているという輪の中にいるという不思議な気持ちになりました。私の祖母の足は、見ず知らずの人々に救われました。見もしなくても、知りもしなくても世界の人々は、つながっていて、人の命をつないで誰かの笑顔をつくっている。そんな素敵なつながりがいつまでも続くことを心から祈っています。そして、これからもしっかり税金を納めて、祖母のように苦しんでいる人が少しでも元気に、笑顔になれるような世界をつくるために私達が団結して未来をつくっていくべきだと思います。

私の祖母はまた夏に入院します。また税金の力をお借りしなければなりません。人々の優しさが詰まった税金を大切に使用したいと思います。そして、税金について学んだことをしっかりと頭に入れて、これからの生活の中で、今税金で賄われているものすべてに感謝して生きていきたいです。あと、人々が一人でも多く税金のことをよく理解して、税金を大切にし、人々を笑顔にできる温かい心の輪が広がっていくことを心から祈っています。

最後に、税金さん本当にありがとうございました。

私の祖母は、春休みくらいからずっと入院していました。祖母は足が悪くて、歩くたびに「痛い痛い」と悲鳴を上げていました。私はその声を聞いてとても苦しそうなのに何もできない自分が情けなくなりました。

入院した祖母のお見舞いに行ったある日、祖母の手術代の話になりました。その話を聞いて驚いたのは、百万円払わなければならないということでした。しかし、もつと驚いたのは、税金のおかげで五十万円くらいになるということでした。その時祖母は、まだ一回目の片足だけの手

術だったため、税金がなかったら両足で二百万円という大金を払わなければならなかったということ、驚

きが隠せませんでした。それと同時に、税金を納めてくださった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいになりました。私は苦しんでいる祖母のために何もできなくて、ずっと情けないと思っていただけ、税金を払うことによって、祖母を助けられていたことがすごく嬉しかったです。手術をしてから祖母は、まだ足の痛さはあるものの、前よりは元氣になりました。前まで痛さで歪んでいた顔もだいぶん和らぎ、笑顔で生活を

ているのを見て安心しました。

私はこの体験を通して、税金を納めることは本当に大切なことなのだと分かりました。今までよく税金のことを知らなかったけれど、税金は無駄なものではなく、人の命を救うこともできるのだなと感動しました。それだけでなく、私たちの身の周りにあるさまざまなものも税金で賄われていて、それがあのおかげで多くの人々が助かっているのです。ごいなど思いました。税金は人々の笑顔をつくり、守ることができる力を持つもので、人々が知らず知らずのうちに、見ず知らずの人を助け、そ



美濃 定義さん
(71歳、中山町出渕)



福岡 久美子さん
(71歳、双海町上灘)



和氣 史佳さん
(11歳、大平)

願いを龍に乗せて
天に届けます！



年男年女の今年の 抱負

新年、明けましておめでとうございます。
今年は天に昇るたつ年。たつ年の皆さんに
抱負を書いていただきました！



亀岡 千夏さん
(11歳、中山町佐礼谷)



栗田 怜央さん
(11歳、双海町上灘)



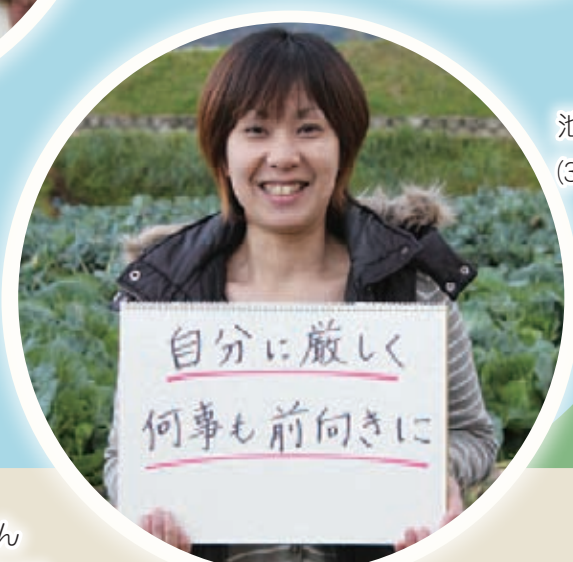
北岡 和さん
(23歳、中山町佐礼谷)



長田 朝徳さん
(35歳、下吾川)



池内 成記さん
(47歳、市場)



池内 菜美さん
(35歳、宮下)



石田 一成さん
(47歳、双海町串)

2012年 もいい年になりますように！

人の動き（11月末日現在）

人口	39,323人（－21）
男	18,412人（－11）
女	20,911人（－10）
世帯	15,677世帯（－8）
出生	14人（－7）
死亡	38人（－2）
※外国人を含めた数値。（ ）は前月比。	

市内の交通事故状況（11月末日現在）

	11月	累計	前年比
発 生	14件	151件	－11件
死 者	1人	3人	－1人
傷 者	18人	192人	－20人

市内の街頭犯罪等発生状況（11月末日現在）

	11月	累計	前年比
侵 入 盗	4件	38件	＋5件
自 動 車 盗	0件	2件	－2件
オートバイ盗	0件	12件	－4件
自 転 車 盗	3件	31件	－22件
車上ねらい	5件	17件	－25件

水道の休日当直当番業者

月 日	指定工事事業者	電 話
1	1(日) 武智水道工業(株)	上三谷 982-1268
	2(月) (有)港南設備	稲 荷 982-4487
	3(火) (株)佐々木工業所	湊 町 983-0450
	7(土) K・シマダ	下吾川 983-6553
	8(日) (有)協和設備工業	上吾川 983-4185
	9(月) (有)栄電機設備	中 山 967-1318
	14(土) (株)伊予設備	米 湊 983-4613
	15(日) 岩井水道工業所	大 平 983-3066
	21(土) 藤岡工業(株)	上 灘 986-0350
	22(日) (有)二宮水道工業	下吾川 983-2819
	28(土) 未来設備	尾 崎 983-5282
2	29(日) 功栄設備	中 村 982-5888
	4(土) (有)升田金物店	出 洩 967-0067
	5(日) (有)ハヤタ設備工業	上吾川 983-0398

※水道メーターから宅地側の修理は自己負担。
※業者への依頼は、8:00～17:00。

市税の納期（1月）

	納期限	口座引落日
市民税・県民税 普通徴収 （第4期） 国民健康保険税 普通徴収 （第7期）	1月31日(火)	1月27日(金)

水道検針票の裏面に有料広告を掲載します

平成24年度水道検針票の広告を募集します

水道課（内線712）

市では、水道検針票の裏面に有料広告の掲載を行っています。

水道検針票は、2カ月に一度、本庁地区の上下水道を利用しているすべての家庭・企業に配布しており、年間6回で、約6万6千枚配布しています。

■掲載の位置 『上下水道使用量等のお知らせ』の裏面
■掲載の大きさ ・全枠（縦102mm×横67mm）

・1／2枠（縦50mm×横67mm）
■カラー 水色・赤色の2色刷、または、どちらかの1色刷
■掲載料 全枠（年間10万円）、1／2枠（年間5万円）
■申込方法 水道課に直接お申し込みください。申込書は、伊予市ホームページからダウンロードできます。
■申込受付期間 1月4日(水)～31日(火)

税の申告に利用できます

障害者控除対象者認定書を交付します

福祉課（内線53556）

障害者手帳などの交付を受けていない方でも、一定の要件に該当すれば、税の控除を受けることができます。

■対象者（次のすべてに該当する方）

①12月31日現在で、満65歳以上の方
②介護認定（要介護、要支援1・2を含む）を受けている方、または認知症や身体障害により、日常生活に支障があると医師が認める方（所定の医師意見書が必要）

■申請に必要なもの
申請書、介護保険被保険者証、印鑑（認印）
※申請書は窓口に備え付けています。

■提出先 福祉課、または各地域事務所
※「障害者控除対象者認定書」は、税金の控除のみに使用するものです。障害者としてのサービスが受けられるものではありません。
※郵送による申請も可。詳しくは伊予市ホームページをご覧ください。

申告相談や確定申告の提出はお早めに

所得税の確定申告は3月15日(木)まで

税務課（内線510）

平成23年分所得税の確定申告について、税務署での相談および申告書の受け付けは、2月16日(木)～3月15日(木)です。

※土・日曜日は除く。ただし、松山税務署では、2月19日(日)、26日(日)も受け付けを行います。

毎年、期限間近になると税務署は混雑します。申告相談や確定申告書の提出はお早めに。また、駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

公的年金等を受給している方へ
平成23年税制改正のお知らせ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要がなくなりまし

※複数の年金を受給している方は、その合計額。
※該当する方でも、所得税の還付を



はじめてみませんか？

インターネットで申告・納税

e-Tax（国税電子申告・納税システム）は、インターネットを利用して所得税、法人税、消費税などの申告や法定調書の提出、納税証明書の交付請求のほか、各種申請・届出の提出などの手続きができます。また、納税についてもダイレクト納付やインターネットバンキングによる納付ができます。

e-Taxを利用することによ

り、自宅やオフィスなどから申告や納税などの手続きを行うことができ、利用回数が多い手続き（源泉所得税の毎月の納付手続きなど）に便利です。
e-Taxを利用するには事前の手続きが必要です。詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

意見公募手続制度による意見を求めます

福祉課（内線556）、長寿介護課（内線562）

市では、伊予市意見公募手続条例に基づき、次の2件について意見を募集します。

■政策等の名称

①伊予市障害者計画・第3期障害福祉計画（案）

②伊予市高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画（案）

■閲覧場所

○市役所1階ロビー

○中山・双海地域事務所

○伊予市ホームページ

■閲覧期間・意見の提出期間

1月5日(木)～24日(火)

■意見の提出方法

意見提案書（所定の様式）に必要事項を記入し、直接持参、郵送、ファックス、Eメールのいずれかで提出してください。

■提出先

①福祉課（☎983-3354、Eメール fukushi@city.iyo.lg.jp）
②長寿介護課（☎997-3039、Eメール cyojyu-kaigo@city.iyo.lg.jp）

国民年金の手続きはお済みですか？

20歳になったら年金の手続きを

健康保険課（内線547）

20歳になると、選挙権などのさまざまな権利とともに、義務も生じることとなります。国民年金に加入し、保険料を納めることも大切な義務の一つです。

20歳になったばかりの方には、まだ先のことから関係ないと思うかもしれませんが、年金は老後に受け取るだけでなく、病気やケガによって障害が残ったり、死亡したりした場合に受け取る年金もあります。きちんと加入の手続きをして保険料を納めましょう。

保険料の納付は、 便利で安心な口座振替の利用を！

口座振替を利用すると、自動的に保険料が引き落とされるので、納め忘れを防ぐことができて安心です。また、口座振替による早割などもあつてお得です。

保険料納付には、 免除制度があります

収入が少なくて保険料の納付が

困難な方には、「保険料免除制度」・「若年者納付猶予制度」があります。この制度を利用することで、保険料の納付が免除、または猶予されます。

申請には、年金手帳や印鑑などが必要です。

学生の方には、

学生納付特例制度があります

学生で、本人に収入がない場合は、在学中の保険料の納付が猶予される制度があります。保険料は2年過ぎると納付できなくなりますが、猶予となった期間は10年経過するまでは追納することができます。

申請には、在学証明書、または学生証（両面の写し）、印鑑などが必要です。

■問い合わせ

松山西年金事務所（☎92515105）、または健康保険課

皆さんの安心のために、消防は24時間活動しています

地震対策は大丈夫ですか？

今後30年以内に東南海地震が70%、南海地震が60%の確率で発生するとされ、いずれも地震の規模は、マグニチュード8クラスであると予測されています。

東日本大震災の津波による被害は予想以上のものでした。南海地震で津波が起こった場合、伊予市での実質的な水位上昇は、最大で0.9m程度と予想されているため、満潮時と重なった場合でも防波堤や胸壁を越波することはないと考えられています。しかし、津波は予想以上に高くやって来る可能性がありますので、津波から身を守るために、海岸からいかに早く、「より遠い」「より高い」場所に避難することが重要です。

家庭でできる地震対策

- ①避難場所の確認を家族で行う。
- ②家具類の転倒防止を行い、上を物を置かない。
- ③地域の防災訓練に積極的に参加して、防災に関する知識を増やす。



備えあれば憂いなし

日ごろから考え、準備し、いざというときは、落ち着いて柔軟に行動できるようにしましょう。また、「まさか」から「もしかして」への意識改革を行い、防災意識を高める生活を心がけましょう。

消防 知識

「防災行政無線で放送している 『火災気象情報』って何？」



伊予消防署では、火災気象情報として、火災の起こりやすい気象状態のとき、松山地方気象台から発令される火災気象通報をもとに、午前11時ごろ、伊予市全域に「空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状態…」と火災に対する警戒広報を実施しています。

火災気象通報は「実効湿度が60%以下で、最小湿度が40%以下となり、最大風速7m/S以上の風が吹く見込みのとき」、または「平均風速12m/S以上の風が1時間以上連続して吹く見込みのとき」と定められています。

これからの季節、特にこの火災気象情報を放送する機会が多くなります。この放送がされた場合は、火の取り扱いに注意してください。

宝くじ助成事業で 整備されました



宝くじ助成事業は、財団法人自治総合センターが、地域コミュニティの活性化を目的として実施しています。



「三島町広報区」にテント6組が整備されました。

■伊予市管内の火災と救急出場件数(11月末日現在)

種別	11月分			累計		
火災 件数	本庁	0	0	本庁	9	12
	中山	0		中山	1	
	双海	0		双海	2	
救急出場 件数	本庁	111	147	本庁	1,288	1,691
	中山	15		中山	177	
	双海	21		双海	226	

火災・救急 → 119	
☎	火災救急病院 案内 982-5959

伊予市消費者相談窓口からのお知らせ

つながって 支えあって 消費者力

20歳になったあなたへ

法律上、大人としての権利を得られると同時に、責任や義務も負わなくてはなりません。社会経験が浅い20歳になりたての皆さんを悪質業者が狙っています。トラブルになってから慌てないために、契約の基本的なルールや消費者を守る法律などについて知ることは大切なことです。

マルチ商法や携帯電話・パソコンでの不当請求、キャッチセールスなどのトラブルは身近に存在します。また、一度出した個人情報は取り戻すことができません。自分を守るため、撃退する力を身につけましょう。

悪質商法・多重債務などで困った時は、まず相談！

産業経済課 消費者相談窓口
専用電話 ☎982-1289

月・水・金曜日は専門の相談員が対応します。

い～よ！いよしの

食育物語



～食の伝統行事を楽しみましょう～

農耕民族であった日本人にとって、季節の変化は稲作を中心とする農耕手順の目安になるものでした。その目安となる日に行事を行い、収穫に感謝をしてきました。

また、季節の変わり目は体調を崩しやすいため、ごちそうを食べる日を設け、体に栄養と休息を与えてきました。

行事食には、家族の幸せや健康を願う意味が込められています。



さいき だす 佐伯 矩 博士

お正月におせち料理やお雑煮を食べるように、日本の伝統行事には「食」が欠かせません。楽しい行事で季節を感じ、家族で「食」を楽しみましょう。

食育に関するお問い合わせは

伊予市保健センター ☎983-4052



上 一面に咲き誇る30万本のコスモス 三谷コスモス祭り

11月20日、みたにコスモス園で『第5回上三谷コスモス祭り』が行われました。

農地・水・保全管理支払交付金活動の一環として、地域住民が、稲刈り後の水田3,000㎡に約30万本のコスモスを生育させ、毎年この時期に開催している手づくりのお祭り。今年は、生育状況が遅く関係者も心配したそうですが、見事一面に咲き誇り、特設会場でのさまざまな催しとあわせて大盛況で幕を閉じました。



ふ 歩いて発見！歴史と緑の里 上吾川 ふるさと探訪 上吾川

11月20日、上吾川で『ふるさと探訪上吾川』が行われました。

自分たちの住む地域を見つめ直すことを目的とした、地元住民主催によるイベント。子どもから高齢者まで約150人が集落を巡回し、「きれいな所」、「大切にしていきたい所」、「改善したい所」、「汚い所」、「危険な所」などをチェックして点検マップを作成しました。みんなで将来を考え、話し合い、地域の魅力などを再発見しました。



佐 佐礼谷地域の活動が高く評価 佐礼谷地域農地・水・環境保全会が最優秀賞

11月18日、「佐礼谷地域農地・水・環境保全会」が『平成23年度農地・水・保全管理対策中国四国農政局長最優秀賞』を受賞しました。

この賞は、団体や組織が行う、農地・農業用水などの施設や環境を保全管理する活動が、他の模範となる団体へ贈られるものです。佐礼谷地域の若者による遊休農地の活用や、大学や他団体と連携した取り組みなどが高く評価され、今回の受賞となりました。



さ 佐礼谷の伝統や特産品がここに集結 されだにきてみん祭

11月20日、佐礼谷診療所前のふれあい広場で、『第4回されだにきてみん祭』が開催されました。

猪鍋や猪焼き肉、猪カレーパン、栗渋皮煮大福、そば枕や木工品などが売られ、佐礼谷太鼓や村中万才、佐礼谷獅子舞などが披露されました。また、もちつきが始まると人だかりができ、つきたてのおもちを食べながら、人々は楽しい時間を共有していました。



伊 郡中小学校6年生が伊予市についてパネルディスカッション 伊予市アピール大作戦

11月16日、郡中小学校で『伊予市アピール大作戦～パネルディスカッション～』が行われました。

根拠や理由を明らかにして話し合うことを目的とした国語科の授業で、児童だけでなく市の関係職員も参加して、伊予市をアピールする方法を話し合いました。伊豫国限定グッズの販売や遊園地開発、新しいイベントの開催、ロケ地の誘致、芸能人に応援してもらうなど、クラス全員がふるさとの活性化のため、積極的に意見を出し合いました。



平 謹んで哀悼の誠をささげます 和祈念式典

11月18日、伊予市市民会館で『平成23年度伊予市平和祈念式典』が行われました。

市長や伊予市遺族会会長などの追悼のことばの後、関係機関や団体の代表者が慰霊碑に献花を行いました。

西南の役以降第2次世界大戦までの伊予市の戦没者および公務殉職者は1622柱。

戦没者および公務殉職者の御霊に対して、謹んで哀悼の誠をささげます。



相 伊予市の特産「みかん」でおもてなし 馬農業高等学校と交流体験

11月17日、相馬農業高等学校と伊予農業高等学校、中山高等学校が『交流体験』を行いました。

「えひめ愛顔の助け合い基金」が実施している被災地学校修学旅行支援事業を利用し福島県から来県。みかん狩りやお互いの高校紹介、相馬農業高等学校の現状報告などを通じて交流を深めました。みかん狩りでは、「急斜面でびっくりした」「初めてのみかん狩りでとても楽しかった」など笑顔があふれていました。

すくすく いよっ子



元気で明るい子に育ってね♡

♥土居 ^{みゆう}美結 ちゃん(右)
平成21年12月2日生まれ(2歳)

♠ ^{ないと}海翔 くん(左)
平成23年8月10日生まれ(4カ月)
《父》哲也さん 《母》佳子さん(下吾川)



元気でやさしくなってね☆

♠日野 ^{ゆいと}結翔 くん(右)
平成22年1月16日生まれ(1歳)

♠ ^{はると}陽翔 くん(左)
平成23年5月17日生まれ(7カ月)
《父》誠己さん 《母》美千子さん(下三谷)



上 もちつきを通じて地域のつながりを 吾川松本町内会 もちつき大会

12月4日、上吾川松本公民館で『松本町内もちつき大会』が行われました。

参加したのは、松本町内の子どもから高齢者まで約150人。年に4回行われる資源ごみ回収の費用で実施され、出来上がったおもちが町内の全世帯に配られました。家族での参加者も多く、お父さんに「もっと腰をしっかり据えて!」とつき方を教わりながら、一生懸命おもちをついている子どもの笑顔が印象的でした。



防 家庭や地域で防災力を高める 防災キャラバンin伊予市

12月11日、県内20市町を巡る『防災キャラバン』が、市民会館で行われ、愛媛大学防災情報研究センター長の矢田部龍一さんらが講演しました。

講演では、30年以内に約60%の確率で発生する東南海・南海地震に備えるため、家庭や地域の防災力を高めてほしいといった内容や、具体的に伊予市ではどのように発生するのか、東日本大震災での緊急消防援助隊の経験などが語られました。



わ くわくどきどきわいわい木で遊ぼう

11月27日、伊予市生涯研修センターさざなみ館で『わくわくどきどきわいわい木で遊ぼう』が行われました。

積み木で町を作ったり、円筒ドームを作ったりする『積み木ワークショップ』では、子どもも親も目を輝かせながら積み木をどんどん積み上げていきました。ほかにも、木でおもちゃを作ったり、木の球プールに転がってみたり、とことん木で遊ぶことができました。



イ 南山崎小学校のシンボルツリー イチョウの木がライトアップ

12月1～14日、南山崎小学校の大きなイチョウの木がライトアップされました。

秋には毎朝小学生たちがざんなんを拾っていた、南山崎小学校のシンボルツリー。3年前から、冬にはきれいにライトアップされています。今年は緑から黄色に変わるのが遅くなりましたが、その分ライトアップされたイチョウは生き生きと輝き、訪れた人々を見とれさせていました。



四 双海発のビジネスを考える 四国サイコーダイガク公開シンポジウム

11月23日、翠小学校体育館で『四国サイコーダイガク公開シンポジウム』が行われました。

「四国サイコーダイガク」は、双海地区グリーン・ツーリズム推進協議会が、双海の観光資源を生かした新たな観光商品・サービスの開発を目指し、取り組んでいる事業。この日は、その成果の中間発表を行ったほか、双海初のビジネスや地域の活性化などについてのパネルディスカッションを行いました。



下 下灘駅を愛する人たちの花が咲き誇る 灘駅花まつり

11月29日、JR下灘駅で『第4回下灘駅花まつり』が行われました。

JR下灘駅を訪れるたくさんの観光客に喜んでもらおうと、地域の老人会や小学生、伊予農高生、JR関係者の方々が、駅構内に花を植えたことがきっかけとなり、毎年開催されています。コスモスや野路菊などの花がきれいに咲く中、合唱や吹奏をしたり、JR下灘駅にちなんだ俳句を詠んだりして、秋のひとときを楽しみました。

くらし インフォメーション

くらしに役立つさまざまな情報をお伝えします

life information



置いては20℃、ビルにおいては19℃を徹底する。

○暖房効果を高めるため、小まめにフィルターを掃除する。

○不必要なときは小まめに消灯する。

○通路や窓際など、照明の間引きに努める。

○冷蔵庫は扉の開閉回数を減らす。食品を詰め込み過ぎないようにする。

○できる限り鉄道やバスなどの公共交通機関を利用する。

●四国経済産業局エネルギー対策課(☎087-811-8535)

お知らせ

冬季の省エネ対策！

11～3月は、エネルギー消費が増加する季節です。暖房中の室温を適切に調整するなど、省エネルギー対策を実践しましょう。

また、この冬は、四国管内でも電力不足が懸念されていますので、節電へのご協力をお願いします。

《冬季の省エネ》

○暖房中の室温は、原則住宅に

お知らせ

特定最低賃金を改正しました

愛媛労働局では、特定最低賃金を改正し、平成23年12月25日(日)から施行しました。施行後の最低賃金額(1時間あたり)は次のとおりです。

①パルプ、紙製造業(780円)、②はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業(792円)、③電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業

(760円)、④船舶製造・修理業

舶用機関製造業(804円)、⑤

各種商品小売業(699円)

右記の特定最低賃金には、適用除外の労働者と、①から③の産業には適用除外の業種が定められており、これらに該当する場合は、愛媛県最低賃金(1時間647円)が適用されます。

●愛媛労働局賃金室(☎935-5205)、松山労働基準監督署(☎917-5250)

イベント

新春イベント

新春イベントとして、両谷獅子舞保存会による公演があります。また、もちつき大会では、もちつきを体験したり、つきたてのおもちを食べたりできます。ぜひ、ご家族でお越しください。

●日時 1月1日(日)、13時～13時15分(獅子舞)、13時30分～15時(もちつき)

●場所 ウェルピア伊予

●入場料 無料

※一部施設利用、物品の購入、飲食などは有料です。

●ウェルピア伊予(☎983-4500)

参加者募集

「社会人基礎力」実践講座

ジョブカフェ愛workでは、就職活動中の方を対象に、「社会人基礎力」実践講座を開催します。

社会人として必要な考え方やマナー習得の講義、課題の解決実習、プレゼンテーションなどの実践的な研修を通して、企業で求められる主体性、実践力、コミュニケーション力などの向上を目指します。

また、短期間で多くの企業と出会うことができ、講師や企業から直接指導してもらえます。

●期間 1月23日(月)～2月3日(金)、2月7日(火)、9時～16時(土・日曜日を除く11日間)

●場所 松山銀天街GET!4階セミナー会場

●対象 就職活動中の15～39歳の人(学生を除く)

●募集人数 15人程度

●申し込み・問い合わせ ジョブカフェ愛work(☎913-8686)

お知らせ

預金保険制度とは？

「預金保険制度」は、万が一、金融機関が破たんした場合に、預金者などの保護や資金決済の確保を図ることによって、信用秩序を維持することを目的としています。

預金者は特に手続きを行う必要はありません。

対象金融機関は、預金保険制度への加入が義務付けられており、預金保険機構に保険料を納めなければなりません。

このため、万が一の金融機関の破たんの際しても、預金者は預金保険機構からの保険金によって、法律の範囲内において預金などの保護がなされます。※対象となる金融機関は預金保険機構ホームページ(<http://www.dic.or.jp>)をご覧ください。

●預金保険機構(☎03-3212-6029)

募集

小学生・高校生のための春休み海外派遣

文部科学省所管の(財)国際青少年研修協会では、春休みに青少年を対象に国際交流事業を実施します。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことが目的です。

今まで、一人で参加した人が8割以上、初めて海外へ行く人が6割以上です。事前研修会では仲間作りから丁寧に指導します。

●日程 3月25日(日)～4月5日(休)のうち10～12日間

●内容 ホームステイ・学校体験・英語研修・野外活動・ボランティア・文化交流・地域見学など

電話相談

臨床心理士による「こころの健康電話相談」

心配ごとや悩みごとを抱えて、一人で悩んでいませんか。家庭や職場について、心と身体の不調についてなど、臨床心理士が電話で相談に応じます。相談は匿名ででき、秘密は厳守されます。

●日時 1月29日(日) 9時～17時

●相談電話 ☎95616401、または☎95616402

※当日のみ通話可能。

●愛媛県臨床心理士会事務局(☎913-7881)

※問い合わせはFAXのみ可能。

《無料人権相談》

○日時 1月10日(火)、10:00～15:00

○場所 市民会館1階

《心配ごと相談》

○日時・場所 13:30～16:00(祝日と

年末年始は除く) 社会福祉協議会

伊予事務所 毎月第2・4・5水曜日

中山事務所 毎月第2木曜日

双海事務所 毎月第2水曜日

○弁護士相談日時・場所(要予約)

毎月第1・3水曜日、13:30～16:00、

社会福祉協議会伊予事務所本館(☎

983-6224)

《行政相談》

○本庁地区 毎月第2火曜日

9:00～12:00 中央公民館

松尾 多美子さん(☎982-5155)

○中山地区 毎月第2火曜日

9:00～12:00 中山地域事務所

宮田 昭典さん(☎967-1111)

○双海地区 毎月第2火曜日

9:00～12:00 山口 隆義さん方

(☎987-0630)

《家庭児童相談室》

○日時 土・日曜日、祝日、年末年始を

除く毎日、8:30～17:00

○相談先 伊予市福祉課内家庭相談員

(☎982-1111、内線538)

《DV相談》

○日時 土・日曜日、祝日、年末年始を

除く毎日、8:30～17:00

○相談先 伊予市福祉課DV担当者(☎

982-1111、内線538)

《女性のための相談》

○日時 一般相談／火～金曜日、来所

8:30～16:30、電話8:30～17:30、

土・日曜日、8:30～16:30、心理カ

ウンセリング／第1～4木曜日、13:

00～17:00、法律相談／第1～4木

曜日、13:30～15:30(月曜・祝日・

年末年始は休館)

○場所 愛媛県女性総合センター(松

山市山越町450、☎926-1644)

《在宅介護支援センター24時間相談》

○日時 年中無休、24時間体制

○相談先 社会福祉協議会伊予事務

所☎983-6224、伊予あいじゅ☎

982-6668、森の園☎982-7474、

なかやま幸梅園☎967-0300、双海

夕なぎ荘☎986-0131

《不動産相談》

○日時 毎月10日(土・日曜日、祝日

の場合は翌日)、13:00～15:00

○場所 ふるさと創生館

○相談先 宅建協会伊予支部

ちからいし
「力石」

おくりもの
column
読み物
時の

「バショウ」



神社に置いてある大きな石。うっかりすると見過ごしてしまいそうです。これは力石といって、主に若者たちの力比べに使いました。重さの異なる数個の力石を置いてあることが多く、どの石を持ち上げることができるかで競いました。

双海地区では、明治～昭和時代初期にかけて、力石を青年活動の力試しとして使っていたそうです。

写真は、大平の大鷯神社の力石です。直径が50cmくらいあります。よくこんな重い物を持ち上げたものだと感じてしまいます。持ち上げた若者の姿は、たくましく、きっと誇らしげな表情をしていたことでしょう。



犬寄トンネルを越えて中山地区に入ると、葉が2mもあるバショウがよく目につくようになります。この景色は、内子町や大洲市にも広がっています。

バショウは、この地域の人々にとってなくてはならないものです。お盆になると、仏壇にバショウの葉を敷いて、その上に位牌、線香立て、ろうそく立てなどを置き、お茶やお菓子をお供えします。バショウは、今も生活に根差しているのです。

しかしバショウは外来の植物。いつごろ、誰が植え始めたのかはわかりません。バショウのある風景は単なる自然の景観ではなく、文化的景観だと言えるでしょう。

伊予市立図書館だより

《1月の新刊》

■一般書■

花咲小路四丁目の聖人

小路 幸也

元大泥棒だったダンディなご隠居が、商店街の事件を解決していく。

■獅子は死せず 中路 啓太

■若きビジネスマンはインドを目指す 芝崎 芳生

■お母ちゃんからもらった日本一の言葉 コシノ ジュンコ



●児童書●

じゅうにしのおはなしめいろ

奥野 涼子

だれがいちばんにお屋敷に着くのかな。楽しい迷路絵本。

●鷹匠は女子高校生！ 佐和 みづえ

●どんぶらどんぶら七福神 柳原 良平

●つむぎがかぞくになった日 なりゆき わかこ



伊予市立図書館

伊予市米湊768-2 ☎ 983-4051 📠 983-4353

〈開館時間〉 火～金曜日 9:00～18:00

土・日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉 1日(日)～3日(火)、9日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)、31日(火)

まなびランドいよ

伊予市青少年センター

子どもの悩み相談専用電話 ☎982-2602

■1月の相談日 6日(金)、10日(火)、13日(金)、16日(月)、17日(火)、20日(金)、23日(月)、24日(火)、27日(金)、30日(月)、31日(火)

■時間 8:30～17:15 ※金曜日は8:30～12:00

第6回

伊予市駅伝大会

■日時 1月29日(日) 9:00～

■場所 しおさい公園周辺

■参加費 1チーム2,000円(小・中学生の部は無料)

■申込方法 1月6日(金)までに、選手名簿と参加料を添えて、中央公民館内体育協会事務局、または各地区公民館へ申し込んでください。

※参加資格など詳細は先月号をご覧ください。中央公民館 ☎982-5155 までお問い合わせください。

第47回

伊予市少年剣道大会結果

11月26日、長沢体育館で、中学生41人、小学生50人の剣士が熱戦を繰り広げました。



第21回伊予市長杯争奪

市民バレーボール大会結果



平成23年度

伊予市生涯学習推進大会

無料

■大会テーマ 「家庭・地域の教育力をどう高めていくか」

■日時 2月12日(日) 9:00～

■場所 伊予市市民会館大ホール

■講師 山田 亮さん(スーパー主夫の先駆者。妻は外で働き、夫は主に家事・育児を担当。1967年香川県生まれ。主夫として「家事は楽しい生活のための手段でいい」「できる人が、できるときに、できる家事をすればいい」という気軽な姿勢。家事や子育て経験、持ち込まれた家事相談をもとに、笑いあり、お得な家事情報ありの講演です。)

■問い合わせ 中央公民館 ☎982-5155

第5回

いよし和太鼓のつどい

無料

市内の和太鼓演奏団体が一堂に会し、熱く激しい演奏をお届けします！

■日時 2月19日(日) 開演13:00 (開場12:30)

■場所 しもなだ体育館

■問い合わせ 中央公民館 ☎982-5155



12月4日、しおさい公園市民体育館で「第21回伊予市長杯争奪市民バレーボール大会」が行われました。



《男子の部》

優勝 SVC(写真左)

準優勝 北山崎体育会

《女子の部》

優勝 双海L・C(写真右)

準優勝 杉の子

申し込み・問い合わせ

伊予市保健センター ☎983-4052 📠983-5295

※特定健診の申し込みは ☎982-2727

※休日当番医は23ページのカレンダーをご覧ください。

健康診査・ 各種がん検診

※各検診項目には、年齢・保険種別などの受診条件があります。
※新たに2/10(金)、2/19(日)も受けられるようになりました。

	月 日	受付時間	場 所	健康 診査	B・C 型肝炎	前 立腺がん	肺 CT	肺 CR	胃 がん	大 腸がん	超 音波 検診	子 宮がん	乳 がん	骨 粗しょう 症	申 込 締 切
本 庁	1/29(日)	8:30~10:30	伊予市保健センター 図	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1/12(木)
	2/10(金)	13:00~14:00								○		○	○		1/20(金)
	2/19(日)	8:30~10:30		○	○	○		○		○		○	○		1/27(金)

受託機関：図愛媛県総合保健協会

各種相談・教室 (相談無料・要予約・秘密厳守)

◎こころの健康相談

■日時 毎月第3水曜日、13:00~

■場所・申し込み 伊予市保健センター

◎初級料理教室 託児あり

日 時	テーマ
2/9(木)	和食の定番料理
2/29(水)	10:00~12:15 簡単スピード料理と野菜を使ったヘルシーおやつ

■対象 健康な食生活をしたい料理初心者の市民

■申込締切 2月6日(月)

■場所・申し込み 伊予市保健センター

※定員20人になり次第締め切り。託児は15人まで可。

◎個別栄養相談

■日時 1月19日(木)、9:00~16:00

■場所・申し込み 伊予市保健センター

予防接種

期間を過ぎると、約1万円の
全額負担になります。

◎麻しん・風しん予防接種

予診票・接種券を持って医療機関で受けてください(要予約)。持っていない方は保健センターで再発行しますので、母子手帳を持参してください。

■対象 1期:1歳以上2歳未満(誕生日前日まで)

2期:H17年4月2日~H18年4月1日生まれ

3期:H10年4月2日~H11年4月1日生まれ

4期:H5年4月2日~H6年4月1日生まれ

元気歯つらっ コンクール 入賞者

80歳以上で、自分の歯が20本以上機能している方々です。おめでとうございます！



保健センターからのお知らせ

健康ガイド

母子 保健

※母子手帳を持参してください。対象月に受けていない人も受診できます。◎は予約が必要です。

	実施保健 センター	日 時	対 象 者	内 容
3カ月児健診	伊 予	1/17(火) 13:00~14:00	H23年9月出生児	身体測定・内科健診
1歳6カ月児健診	伊 予	1/24(火) 13:00~14:00	H22年5・6月出生児	内科・歯科健診
乳幼児健診	双 海	1/18(水) 13:00~14:00	【乳児】H23年8~10月出生児 【1歳6カ月児】H22年4~6月出生児 【3歳児】H20年10~12月出生児	身体測定・内科健診
フッ素塗布	伊 予 双 海	1/24(火) 1/18(水) 13:30~14:00	6歳までの乳幼児	フッ素・サホライドを100円で塗布 ※歯ブラシ持参
育児相談	伊 予	1/16(月) 9:00~11:00 13:00~15:00	乳幼児	身体測定・健康相談
歯科相談	伊 予 双 海	1/16(月) 9:30~11:00 1/18(水) 13:30~14:00	乳幼児	歯科衛生士による歯科相談 ※歯ブラシ持参
◎心理相談	伊 予 双 海	1/16(月) 9:00~12:00 1/24(火) 13:00~15:00 1/18(水) 13:30~15:00	乳幼児~思春期の子を持つ保護者	子育てに関する悩み相談
離乳食講座	伊 予	1/26(木) 13:30~15:00	離乳期の乳児を持つ保護者	離乳食の進め方の説明と試食
◎のびのびクラブ	伊 予	1/10(火) 1/23(月) 9:30~11:00	育児不安や悩みを持つ親子	「たのしく遊ぼう」
◎マザー教室	伊 予	1/12(木) 10:00~12:00 1/18(水) 10:00~12:00 1/25(水) 13:00~15:00 2/2(木) 10:00~12:00 2/8(水) 10:00~12:00	妊娠約5~8カ月の妊婦とその家族 ※母親になる準備のための教室	妊娠中の生活と妊婦体操 ※体操のできる服装 妊娠中の栄養・調理実習・手続きについて ※エプロン・実習費200円 歯科健診 ※歯ブラシ・ハンドタオル 講演・座談会 ※託児あり 産後の健康と沐浴 ※パパの参加も大歓迎！

※3カ月児健診・1歳6カ月児健診は、お近くの保健センターで受診してください。乳児健康診査(2回)は、乳児一般健康診査受診票(出生後、保健センター窓口で発行)を利用して、かかりつけの医療機関で個別に受診してください。

◎にこにこ講座 託児あり

日 時	テーマ
1/16(月) 10:00~11:30	親子でにこにこ歯みがき
2/3(金) 9:15~12:30	にこにこ笑顔で楽しい食事

■対象 乳幼児期の子どもを持つ保護者

■場所・申し込み 伊予市保健センター

※託児は15人まで可。

◎大人の健康づくり教室 託児あり

日 時	テーマ
1/19(木) 13:30~15:00	女性のための健康づくり
2/23(木) 9:30~12:00	ヘルシークッキング

■対象 テーマに関心のある市民

■場所・申し込み 伊予市保健センター

※定員30人になり次第締め切り。託児は15人まで可。



『佐礼谷窯』 陶芸家

清家 久 さん

(松山市在住)

陶芸は

「自分を探す旅」です



中山町佐礼谷にある工房「佐礼谷窯」。自然と調和した建物はどこか懐かしさを感じさせます。陶芸家の清家さんは佐礼谷に魅力を感じ、縁もゆかりもないこの地を陶芸作りの場所に選びました。

「佐礼谷という地名の響きがよくつたんです。もちろん陶芸づくりの環境にもいいと思いました。何よりも空がひらけています。」

八幡浜市で生まれ、松山市での会社勤めを経て、37歳のときに佐賀県で陶芸の修業に入りました。

「休みの日には自家菜園などを楽しみ、ずっと土に関わりたいと思ってたんです。」

2年間修業し独立、平成2年から佐礼谷窯を拠点に、毎年5月と11月の「窯開き」(焼き上げた新作を展示、販売)に向け、3人体制で陶芸と向き合う日々を送っています。

唐津焼をベースとした『佐礼谷焼』は、佐礼谷の良質な赤土を主な材料として、さまざまな土を混ぜ合わせ、独自の技法を用いて焼成しています。特徴は陶器を焼き上げる際に用いる技法「炭化焼き締め」。工房の裏にある登り窯

(斜面を使って炎の効率を生かす窯)は、一度焼き上げた陶器をいぶして仕上げる珍しい窯です。いぶす薪には、周囲の雑木や切り落とされた栗の木の枝などを使います。

「日々試行錯誤しながら、さまざまな材料や技法を用い

て、いつも多種、多様なものを作ろうと思っています。窯開きの際に来ていただくお客さんはもとより、できるだけ多くの方に、生活の中のいろんな場面で使用してもらいたいんです。」

工房の中には、湯呑みや急須、鍋、あかりといった豊富な種類の陶器が並びます。

「自分にとって陶芸とは、『自分を探す旅』です。何年やつてもいろんな失敗をします。失敗や成功を繰り返していく中で、今まで気付かなかった自分自身を発見します。陶芸は、自分の奥に眠る新たな自分を引き出してくれます。」

清家さんの自分を探す旅は、まだまだ続きます。



1月のカレンダー

㊤休日当番医(9時～15時、要予約)

1	㊤	元日
2	㊤	振替休日、書初め
3	火	
4	水	官庁仕事始め
5	木	
6	金	小寒
7	㊤	七草 初春水仙花祭り(10時～)ふたみシーサイド公園 (8日まで)
8	㊤	伊予市成人式(10時～)伊予市民体育館 ㊤伊予診療所 ☎982-1170
9	㊤	成人の日 ㊤橋内科・小児科 ☎982-0023
10	火	110番の日
11	水	
12	木	
13	金	
14	㊤	
15	㊤	㊤伊予病院 ☎983-2222
16	月	
17	火	
18	水	土用
19	木	
20	金	
21	㊤	大寒
22	㊤	市税等納付窓口開設(8時30分～17時)税務課窓口 ㊤藤井医院 ☎982-0066
23	月	旧正月
24	火	
25	水	
26	木	文化財防火デー
27	金	
28	㊤	
29	㊤	㊤稲田内科 ☎983-3003
30	月	
31	火	



イベント情報

シーサイド

初春水仙花祭り

■日時 1月7日(土)・8日(日)
10時～15時
■場所 ふたみシーサイド公園
■内容 水仙の鉢植え展示即売、水仙切り花販売、双海特産品の販売ほか
■問い合わせ 伊予市観光協会 双海支部(☎986-1231)



第24回女性の祭典 五色姫復活祭

五色姫を募集します

■五色姫復活祭開催日 3月25日(日)
■五色姫の募集 《一般の部》18歳以上の女性(市内外は問いません)《小学生の部》1～3年生女子で、振袖を用意できる児童
■応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、全身前向き写真1枚を添えてお申し込みください。(自薦・他薦どちらでも可)

■応募締切 2月15日(水) ■審査発表 3月上旬 ■謝礼 《一般の部》一万円分の商品券、《小学生の部》二千円分の図書券

■申し込み・問い合わせ 伊予市商業協同組合(株)まちづくり郡中内、〒799-1311、伊予市米湊827-14、☎946-1724、FAX 946-17241、Eメール iyoshou@pure.ocn.ne.jp、または組合加盟店
■主催 伊予市商業協同組合、五色姫復活祭実行委員会

広告

ご葬儀のこともなんでも

事前相談 家族葬 年忌法要 風習 事前見積

「見る、聞く、分かる。無料相談室」がオープン!

ご葬儀 安心 サポートセンター

直接お越し下さるか
お電話もしくはE-mailで
ご質問ください。

0120-919-674 (受付時間) 午前10時～午後6時(年中無休)

ansin.sodan@gmail.com

近藤室長

ベルモニー平安閣グループ

ご葬儀安心サポートセンター
(ベルモニー会館伊予内)

伊予市下吾川375-1

お客様駐車場完備



みんなの ひろば

今月は、昨年で開催された『いよし
市民総合文化祭&ふるさとフェスティ
バル 文芸大会』の短歌作品16首を紹介
します。(敬称略)

サークルを止めむと友に告げし朝
広ごる蒔田にそぞく秋雨

佐々木 和子(松前町)

夏バテはわれのみならず鉢の花
ゼラニウムさへ赤く小さし

佐々木 幹子(湊町)

目覚めの床に歌詠むならひいつよりか
怠る日々ぞ秋は来向ふ

篠崎 君子(上吾川)

夕なづむ沖に向ひて一斉に
漁船出で行く白波立てて

篠崎 瑞子(米湊)

掴まり立ちひたすらの曾孫か手に足に
力漲る立ちつまろびつ

大西 カズエ(上唐川)

黄みどりに熟れゆく稲田にこころ寄る
半世紀わが励み来たりし

大西 米子(下吾川)

笛吹くは少年なるか音階の
乱れ乱れて晩夏を流る

古角 明子(下吾川)

ひた走る汽車より見放く伊予灘の
波は光れり月のなき夜を

平田 富美(米湊)

傘寿迎へ孫子らと焼鳥喰むわれか
今日敬老の席に並びて

松田 建雄(米湊)

亡き姑の座りし席に夕餉とる
わが姿いま姑と重なる

水木 桂子(宮下)

すきとほる羽たたみたる糸トンボ
眼あやふし深き水色

宮岡 悦子(米湊)

彼岸入り待ちかねたるか曼珠沙華
高岸に揃ひ花かかげたり

向井 千慧子(上吾川)

昔日の土間そのままの店に入り
からくさ模様の手帖をえらぶ

山内 カヲル(湊町)

今日もまた何することもなきわれか
机の上の古き筆見る

山川 貞子(湊町)

広告

しおさい公園

健康つくり体操教室

しおさい公園では、松本陽子健康体操研究所による「老化防止」や「メタボ対策」に効果的な体操教室を、毎週2回行っています。

一回目の体験教室は無料です。どなたでも気軽に参加出来ますので、どうぞ一度お立ち寄り下さい。(4月から料金が変更されました)

開催日時: 水曜日と土曜日の午前10時～11時30分 遠方者にも参加できます

料 金: 2,500円/月(半年に一度、半年会費500円を申し受けます)

お問い合わせ先: しおさい公園管理事務局 TEL982-2367

「広報いよし」掲載有料広告を募集します

市は、新たな財源の確保と市民サービスの向上、地域経済の活性化を図るため、公益法人や市内の事業所などから広告を募集しています。

○掲載場所 裏表紙の最下段など

○印刷部数 14,500部(毎月1日発行)

※詳しくは、伊予市ホームページでご覧になれます。

(<http://www.city.iyo.lg.jp>)

■問い合わせ

まちづくり創造課(内線667)